



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST
Weekly Report

<http://www.obihironishi-rc.jp/>



5

2012, May

第1949回例会

平成24年5月24日



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



■会長報告

副会長 平田 利器

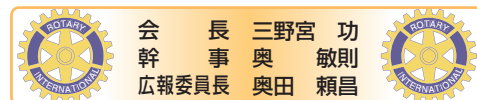


皆さん、こんにちは。三野宮会長が仕事の都合で欠席ということで、二回目の代理報告です。

先週突然申し渡され課題探しに迷いましたが、次年度会員増強委員会を担当させていただきます事になりましたので、会員増強は大切な事であります。皆さんも日頃から感じている大切な事が退会防止であり、退会というよりも友達がなくなる気がし寂しく悲しい事だと特に感じているところです。そこで、2007年5月24日第1717回例会で発表された資料が出てきました。退会防止を考えようでした。参考に致したく、再確認の意味から、報告させていただきます。班毎に成っていて、A～Gの7班編制でありました。数多くの意見の中から気になった項目を拾い出してみました。

1. ロータリーに在籍する事の意義とは、意見は、会員それぞれが歯車と成り何らかの出番を作り任せる、会にとって欠かせない存在であることの自覚を促すことが自然に出来ればいい
2. 新会員の方々へのルール説明、初期的な簡単な知識の提供、歌について、入会の時テープを渡し覚えてもらう、推薦者が一度は共にメイクアップに同行する
3. 出席義務はあるが、出席しての楽しみ、又は何か参考に成って得る物が必要だ色々な職業の中からそれぞれの知識情報をお互い交換、苦痛ではあるけれど実現すべき

このような議論がされて7班の意見はバラバラでしたが、以上なことから、入会された会員の方々の意見も参考に今後に繋ぎたく、言葉として会員増強、退会防止がいいのか、別な言い回しを検討してみても如何でしょうか。



エコキャップの回収に協力して下さい
世界の子どもたちにワクチンを届けよう!

たいまつ宣言

1. 我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
1. 我々は 他に依存することなく 自らを発する
1. 我々は 常に 変革をもって 行動する
1. 我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
1. 我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

■出席状況報告

月/日	3/1	3/8	3/15	3/22	3/29
例会	1939回	休会	1940回	1941回	1942回
会員総数	59名	-	59名	59名	61名
出席計算に用いた会員数	58名	-	58名	57名	60名
ホームクラブ出席	43名	-	46名	41名	39名
メイクアップ	7名	-	8名	8名	9名
出席率	86.2%	-	93.1%	85.9%	80.0%
月平均	86.3%				

■ニコニコ献金

5月24日 10,000 円
 累計 346,000 円
 (4月19日現在)



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
 創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

点鐘 平田利器副会長
開会宣言 上垣香世子副SAA
ロータリーソング(我等の生業)
ゲスト紹介

帯広ローターアクトクラブ会長 小野栄夫様
ハイルハンバグ子ども応援奨学金の会代表
小林志歩様

(会食)

会長報告 平田利器副会長
会務報告 奥 敏則幹事

①帯広南RC

『移動例会開催のご案内』

日時 5月28日(月)

午前11時

場所 友好の森

(帯広の森内)

②帯広北RC、6月15日(金)の例会は休会と致します。



ハイルハンバグ子ども応援奨学金授与式
平田利器副会長



お礼挨拶 代表 小林志歩様

こんにちは、毎年私たちのハイルハンバグという広いモンゴルの一地域の又その中で、恵まれない一握りの子どもたちの支援活動に賛同して支援いただき、ありがとうございます。

おかげさまで、7人の支援から始まりましたが現在は17人までになり5年目に入りました。

貧富の差が激しく、そのしわ寄せが弱い子ども達に来ている状態です。

今後とも頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。



委員会報告 (各委員会)
出席報告 (出席委員会)
ニコニコ献金 親睦活動委員会
天野清一委員長



平田利器会員 会長代理報告点鐘を2回目させていただきます。

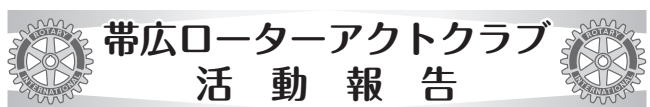
北川勝啓会員 本日のプログラム新世代委員会担当です、よろしく願いたします。

深澤知博会員 第1回ロータリーゴルフコンペ何年ぶりかで優勝できました。一緒に回った酒井さん、渡部さん、森さんありがとうございました。お陰様でのびのびプレーできました。

横田幸宏会員 同好会コンペ準優勝しました。ありがとうございました。

谷脇正人会員 新しいクラブに変えたら奇跡的に1位になっちゃいました。ありがとうございました。

プログラム 新世代委員会 北川勝啓委員長



帯広ローターアクトクラブ会長
小野栄夫様

お忙しい中時間を作ってください、ありがとうございます。今日は、活動報告、会員増強そして、次年度の方針などについてお話をさせていただきますと思います。

まずは活動報告ですが、今年度は昨年3月11日に起きました東日本大震災の事も考え、一笑懸命をテーマに各会員が笑顔になり、またその笑顔を地域に広げていくこと、被災地への支援活動、また、ローターアクトの活動を多くの方々へ伝えること、発信をもう一つのテーマとして



掲げました。

被災地に関する活動としましては、当クラブで行ったものとしまして、チャリティーソフトボール大会、世界ローターアクトデイ、チャリティーフリーマーケットを行いました。ソフトボールでは例年収集ボランティアやふれあいを目的として行っていたのですが、今回は募金箱を設置させていただきました。多くの方から支援を頂き、3万円強のお金が集まり、十勝毎日新聞社様の義援金募集に送らせて頂きました。世界ローターアクトデイでは例年行っておりますボーリングを少しルールを変えさせて頂いて、罰金という形で出して頂き、集まったお金を2500地区の被災者支援活動に送らせて頂きました。フリーマーケットでは多くのロータリークラブ様のご協力をいただき、280種、約1500点の出品が出来まして、9万円弱の売上げができました。ご協力ありがとうございました。

次に、発信に関しては2つ例会があります。「seventy six point one」、「佐々木IZM」です。Seventy six point one ではラジオCMの作成とDJの異業種体験を行いました。後ほど個々で作成したCMを聞いて頂きたいと思えます。

次に、佐々木IZMでは佐々木副会長がもともと映像関係の仕事をしていたと言うことで、映像でCMを作成しました。では、両方のCMを見て頂きたいと思えます。まずはラジオCMです。

(ラジオCM)

次に、映像です。

(映像CM)



このようなものを作成しました。今後は当クラブのHPやyoutubeなどで公開していく予定です。他にもいろいろなCMがありますので、ぜひ興味のある方はご確認お願いします。

次に会員増強に関するお話です。ロータリークラブの方からも会員増強は非常に難しいものだというお話を聞きますが、私も非常に今困っております。当会は現在23名で活動していますが、うち5名が今年度卒業となっています。次年度は3人、次々年度は5人と数年のうちに半数が卒業することになります。そうならないように当会では、知人への声かけやface bookなどでの告知を行っていますが、なかなか新入会員を獲得できていません。もう一つ一番大きな会員の入会の形としてロータリークラブの方からの推薦があります。ぜひ皆さんの周りや職場で若い方がいましたら、入会していただければ、多くの経験をして頂けると思えますので、よろしくお願いします。

最後に次年度の四役紹介と会長方針です。次年度会長は若山貴弘、副会長は浜野祥一、幹事が私小野栄夫、副幹事が鈴木彩乃と鹿内輔になります。

そして会長方針ですが、本日若山が仕事の都合で来れなかったので代読させていただきます。

帯広RACの活動を世間にもっと知ってもらいたいと考えています。その為にも核になる奉仕活動が必要であると考えます。次年度帯広RACが特に力を入れて取り組む行事は、「12時間チャリティーソフトボール大会」と「チャリティーフリーマーケット」です。この2つは以前から続いている行事であります。世間への浸透度はまだ今ひとつです。次年度は色々なアイデアを盛り込んで、これまでで一番良いイベントにします。

次年度は各委員会に対し、例会プログラム1つ1つの目的を明確にするよう指示しました。そのプログラムに取り組む目的をきちんと示して、自分たちが取り組む意味というものをきちんと自覚できるようにしたかったからです。目的意識をもって活動す

ることで、向上につながると考えています。

次年度は会員が減少し困難な場面も予想されますが、皆で協力しやり方を考えながら、活動の質を上げられるように努めていきます。これまで例会外活動として行っていた活動を例会プログラムとしたり、通常の例会開始時刻を30分遅らせて19:30からの開催とするなどもその一つです。自分たちの時間と労力を最大限に生かせるように考えていくのも会長の務めであると考えています。

RACは色々なことを試す場だと思えます。会員には自分の持っている考えや知識を、是非披露してほしいと思えます。そして知識を共有することで、皆で向上していきたいです。まずは自分が先頭に立って、時には誤解を恐れずに自分の考えを伝えていこうと思っています。

自分の持っている能力やアイデアをフル活用して、色々な面で若山流のエッセンスを加えていきます。

年度が終わる頃に、「今年度は今までと少し違ったな」と思ってもらえるように頑張ります。

会長 若山貴弘

ご静聴ありがとうございました。

閉会宣言
点鐘

上垣香世子副SAA
平田利器副会長

お知らせ

理事会

・5月のロータリーレートは、1ドル=82円です。

次週プログラム予定

5月31日(木) 国際奉仕委員会
ゲスト卓話「日本も元気にするJICA活動」
独立行政法人国際協力機構帯広国際センター
(JICA帯広)代表 睦好江三子様